

- 
- 対物  
レンズ
- プレ  
パート
- X

- 図1
- 
- ウ  
エ  
ア  
イ  
オ

- 
- Figure 2 shows a pine tree with a male cone (strobili) at the top, labeled 'a', and a female cone (ovulate cone) at the base, labeled 'b'.

ウ. 目と花の距離を一定にして、ルーペだけを前後に動かしてよく見える位置で観察する。

(1)	$\mathcal{A}$	$\mathcal{I}$	(2)	(3)	(4)	
		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧

- 植物
- ① ゼンマイ
  - ②
    - ③ イチョウ
    - ④
      - ⑤ イネ
      - ⑥
        - ⑦ サクラ
        - ⑧ タンポポ

キ、胚珠が子房でおおわれている。      ク、胚珠がむき出しになっている。

確認テストR<sub>1</sub>

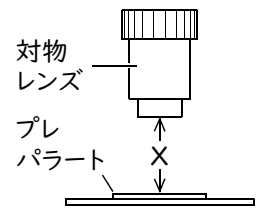
名前

解 答

得点

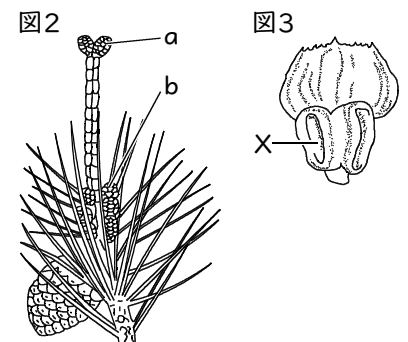
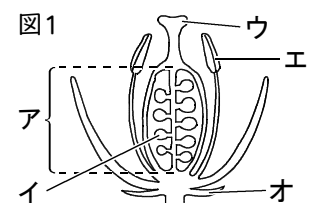
- ① 次の文は、顕微鏡を使って花粉を観察したときの、視野に入る花粉の数と右図のXについて述べたものである。文中の{ }の中からそれぞれ適当なものを選び、記号で答えなさい。

① {ア. 低倍率より高倍率    イ. 高倍率より低倍率}で観察したときの方が、Xは② {ア. 広く    イ. せまく}なり、視野に入る花粉の数は少なくなる。



①    **ア**                      ②    **イ**

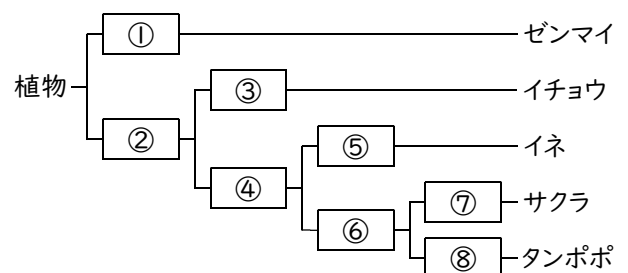
- ② アブラナの花を採取し、カミソリで切って断面のようすを観察した。図1は、その模式図である。続いて、マツの花を観察した。図2は、そのスケッチで、図3は、マツの花から採取したりん片の1つを、ルーペで観察し、スケッチしたものである。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 図1のア、イの名称をそれぞれ答えなさい。  
 (2) マツの雌花は、図2のa、bのどちらか。記号で答えなさい。  
 (3) 図3のXの部分のはたらきは、図1のア～オのうち、どの部分のはたらきと同じか。記号で答えなさい。  
 (4) 次のア～ウのうち、採取したアブラナの花を観察するときのルーペの使い方について最も適しているものを選び、記号で答えなさい。  
 ア. ルーペを目から離して持ち、花にできるだけ近づけて観察する。  
 イ. ルーペを目に近づけて持ち、花を前後に動かして、よく見える位置で観察する。  
 ウ. 目と花の距離を一定にして、ルーペだけを前後に動かしてよく見える位置で観察する。

(1)    **ア    子房                      イ    胚珠**                      (2)    **a**                      (3)    **エ**                      (4)    **イ**

- ③ 右図は、ゼンマイ、イチョウ、イネ、サクラ、タンポポを分類したものである。図中の□にあてはまるものを次のア～クからそれぞれ選び、記号で答えなさい。



- ア. 花が咲く。    イ. 花が咲かない。  
 ウ. 子葉が1枚出る。    エ. 子葉が2枚出る。  
 オ. 花弁がくっついている。    カ. 花弁が離れている。  
 キ. 胚珠が子房でおおわれている。    ク. 胚珠がむき出しになっている。

①    **イ**                      ②    **ア**                      ③    **ク**                      ④    **キ**                      ⑤    **ウ**                      ⑥    **エ**                      ⑦    **カ**                      ⑧    **オ**